

Subaru Net

第10号
2024.7

昴ネット

巻頭
特集

整形外科治療に新たな選択肢 再生医療

東近江市立能登川病院 整形外科
滋賀人工関節センター長
川口 誠司



滋賀循環器病研究会主催
第11回 市民公開講座 開催

- 日野記念病院 耳鼻咽喉科2診体制
- 湖東記念病院 心房細動アブレーション治療
- 東近江市立能登川病院 地域で完結できる眼科治療
- 東近江市蒲生医療センター 岡田新院長就任のご挨拶

CONTENTS

- 巻頭特集
- 再生医療開始
能登川病院で再生医療が開始
様々な疾患に効果の期待
過度の期待は禁物
PRP療法は選択肢のひとつ
 - 東近江市立能登川病院
センター長就任のご挨拶
 - 第11回 市民公開講座 開催
「心臓病で命を落とさないために」を開催
 - 日野記念病院
耳鼻咽喉科2 診体制
 - 湖東記念病院
心房細動アブレーション治療
 - 東近江市蒲生医療センター
院長就任のご挨拶

東近江市立能登川病院
地域で完結できる眼科治療を
目指して
 - 昂会看護部
認定看護師紹介
 - リスタあすなる
介護科介護福祉士役職者紹介

新着任医師紹介
10名の新着任医師紹介

表紙写真
 東近江市立能登川病院
 滋賀人工関節センター長 川口誠司



※整形外科展示室にて撮影

東近江市立能登川病院

整形外科治療に新たな選択肢

再生医療



東近江市立能登川病院 整形外科
 滋賀人工関節センター長

かわぐち せいじ
川口 誠司

PRP療法は様々な疾患に効果が期待できる

PRP療法は現在、まさに注目度の高い治療法であり、医学論文検索サイトでPRPと検索をかけると実にたくさん論文がヒットします。その論文数は、この数年で急増しています。
 生き物は常に新陳代謝をして生命を保っているわけですから、損傷した部分に高い修復機能を与えてあげれば、いつまでも若々しく元気な状態を保てるのではないかと夢を見てしまいますね。

実際にこのPRP療法は整形外科分野だけのものではありません。美容の分野でも、代表的なのは美容の分野ですが、インターネットを見ると、PRP療法でシワが目立たなくなる、とか肌年齢が若返るなどの記載がたくさんあります。それだけでなく産婦人科領域では子宮内膜症に使うことで妊娠率を高めたり、歯科口腔外科分野ではインプラント手術時にその成功率を高めたり、皮膚科分野では脱毛

東近江市立能登川病院で再生医療が開始

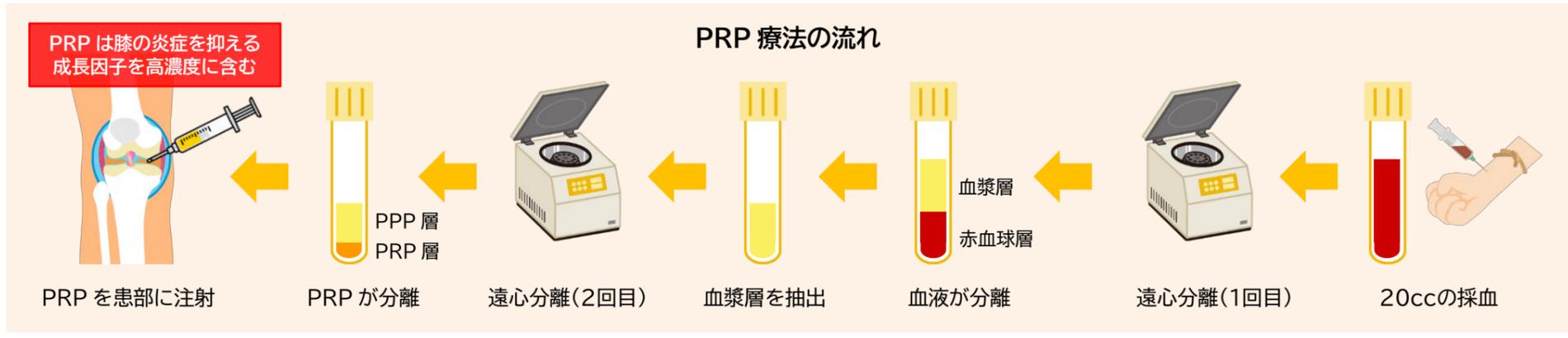
能登川病院整形外科では、令和三年四月に滋賀人工関節センターを立ち上げて以来、手術療法に力を入れた診療を行ってまいりましたが、この度PRP療法という再生医療を開始しました。
 このPRPとは、platelet-rich plasmaの略で、日本語では多血小板血漿と訳されます。
 人間の血液は、大きく白血球、赤血球、血小板、血漿の成分から成り立っています。血小板とは、主に出血したときに止血をする機能を持つものですが、それ以外にも特有の成長因子を持っており、損傷した組織の修復に役立つのです。
 治療される患者さんから採血した血液を遠心分離機でぐるぐると回すと血液成分のうち重い

体の傷んでいる部分に注入し、自分の体が元々持っている修復力をサポートする治療法です。ゆえに様々な分野において損傷した機能の回復が期待できます。

PRP注射に含まれる成分

- ▼TGF-β 損傷した細胞・組織の修復とコラーゲンの生成
- ▼PDGFa-b 組織修復のための細胞分裂を促す力とコラーゲンの生成
- ▼VEGF 血管、炎症の調整力となる細胞を増やす効果および、血管を形成する効果
- ▼EGF 新しい細胞の生産を促す効果
- ▼CTGF 軟骨の修復や線維化と、血小板の付着が優位な状態を生み出す効力

症に対して効き目が期待できたり、などと様々な疾患に対しての効果が期待されています。
 整形外科分野での対象疾患としては、変形性膝関節症を筆頭とし、テニス肘・ゴルフ肘・アキレス腱炎・膝蓋腱炎・腱板断裂など、スポーツなどの使いすぎにより起こってくる疾患があります。
 能登川病院ではこれらの整形外科疾患を対象としてPRP療法を行います。



ものが下に沈んで、軽いものが上に浮き、各成分を分離することができます。そこから血小板だけを抜き出すと、高濃度に自己修復機能をもったオーダーメイド治療薬の出来上がりというわけです。
 PRP療法とは、ご自身のわずかな血液から作製したPRPを

PRP療法を始めとした再生医療への過度の期待は禁物

ここでひとつ、強調しておかなければならないのですが、このPRP療法という再生医療、ややもすると若返ることができると言われる医療ではないかと誤解を招きかねません。いつかそのような治療ができればよいという期待はあくまで自己修復能を高めるというだけであり、そもそも人間の体は一度失えば修復が効かない組織だらけなわけでは

例えば子供さんは自己修復能が非常に高いため、骨折をしても本当によく治ってくれます。これは骨という組織は再生可能な組

織だからです。しかしながら、例えば四肢そのものを何かしらの疾患や外傷で失ったとしたら、それは残念ながら現在の医療では元通りにすることはできません。PRPを四肢切断面に投与したとしても断端面はより早く治るかもしれないですが、失った四肢がとかげのしっぽのようにまた生えてくるなんてことはないので

PRP療法はあくまで選択肢のひとつ

さて変形性膝関節症に対して再生医療を開始するにあたってこれもまた強調しておきたいことですが、ある程度進んでしまった変形性膝関節症に対しては再生医療よりも確実性の高い治療があります。それは手術療法で

PRP療法を受けようとする患者さんには、その治療の理想と現実をしっかりと説明していかなければならぬと肝に銘じてお

今、目の前の患者さんに最適な治療は何か、それは手術療法という選択肢を持っている医師こそが見通せると考えております。再生医療での効果が乏しそうで、結局はすぐに手術を選択せざるを得ないことになりそうなお方には、安易に再生医療をお勧めするつもりはありません。ともあれ、再生医療という選択肢が増えるこ

とは患者さんにとっての福音となることは間違いありません。変形性膝関節症に悩む患者さんにとって、気軽に受診することが可能で、なおかつ最高の治療を受けることができる病院となるよう、日々邁進しておりますので、今後とも能登川病院整形外科をよろしくご願ひ申し上げます。

東近江市立能登川病院 整形外科 センター長就任のご挨拶

滋賀人工関節センター



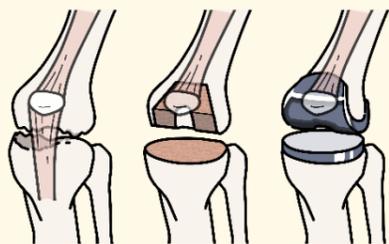
センター長
川口誠司

この度、滋賀人工関節センター長となりました川口誠司と申します。

昂会にはたくさんのトップクラスの先生方がいらっしゃいますので、センター長となることに身の引き締まる思いです。私の夢は大きく、国内トップレベルの人工関節置換術を提供できるようになることですが、それと同時にもう一つ目指すところは非専門分野でもきちんと診療することができる一般整形外科医であります。

能登川病院竹内院長がモットーとする「地域医療への貢献」は共鳴するところであり、自分自身の培ってきた全能力を地域住民の方々に還元することに大きな喜びを感じております。

医師人生の折り返し地点がそろそろ見えてきておりますが、これから情熱を忘れずに日々の診療を続けていきたいと思っております。



能登川病院 整形外科 外来担当医表

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|-----------|-----------------|------------|------------|--------------------------------|------------------------------|
| 担当医 | 川口 膝関節 | 増田 脊椎 予約制 | 川那辺 股関節 | 川那辺 股関節 | 増田 脊椎 予約制 | 高橋 (隔週) 脊椎・二の 完全予約制 |
| | 宮原 関節 | | 宮原 関節 | 川口 膝関節 | 高橋 (PMのみ) 脊椎・二の 完全予約制 | |

能登川病院では、人工関節センター、脊椎センターを併設しており、整形外科を受診される患者さんの多くがお困りの関節や首、腰からくる症状を、それぞれの分野のエキスパートが診療し、治療を行っています。外来担当医表を参考にお困りの症状に合わせて受診をしてください。

脊椎センター



センター長
増田尚也

この度、東近江市立能登川病院整形外科脊椎センターのセンター長に就任いたしました。

脊椎疾患については10年以上専門的に診療を行っており、これまで積み重ねた知識、技術を引き続き能登川病院脊椎センターでも役立てていきたいと考えています。

正確な診断を行い、適切な治療方針を提案し、手術の場合もより確実に症状改善が得られるような術式を選択するように心がけています。

脊椎の病気でお困りの方の助けになれるよう尽力いたしますのでよろしくお願いいたします。

【脊椎センターについて】

2023年4月に脊椎センターを開設し、多数の患者さんに受診していただき、近隣の医療機関からも患者紹介をいただいております。2023年は132例の手術を行い、2024年はさらに件数が増えています。

低侵襲手術にも対応しており、脊椎内視鏡手術、圧迫骨折に対する椎体形成術などを行っています。安全、安心のため入院は必須ですが、内視鏡手術では4~5日の短期入院での治療が可能です。すべての患者さんが適応となるわけではありませんが、興味のある方はご相談ください。

耳鼻咽喉科が2診体制になりました

耳鼻咽喉科 部長 安岡公美子 顧問 清水猛史

日野記念病院耳鼻咽喉科は、2024年4月から2診体制になり、月・水・木曜日は耳鼻咽喉科専門医2名が常勤医師として外来を担当しています。手術は主に金曜日に行い、金曜日の外来は滋賀医大の非常勤医師が担当し、火曜日は清水猛史医師、土曜日は安岡公美子医師の1診体制です。

耳鼻咽喉科は、難聴・めまい・中耳炎などの耳科学、アレルギー性鼻炎や鼻副鼻腔炎などの鼻科学、舌・口腔・咽頭疾患や睡眠時無呼吸、音声・嚥下にかかわる口腔・咽頭・喉頭科学、そして頸部の良性・悪性腫瘍、甲状腺・唾液腺腫瘍などの頭頸部腫瘍学など、頭頸部の広範な領域の疾患を担当しています。人が生きるために大切な機能ばかり扱うの



で、常に患者さんのQOL向上を目指した治療を心がけています。

4月から加わった清水猛史医師は、滋賀医科大学教授として過去20年間の滋賀医大附属病院のすべての中耳手術を執刀してきました。当院においても、耳鼻咽喉科の一般診療に加えて、今後は「難聴・中耳手術センター」を開設し、慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎、耳硬化症などの手術を予定しています。

日野記念病院 耳鼻咽喉科 担当医表(午前) 受付時間 8:00~11:30 診察 9:00~

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|--------|-------|--------|--------|------|--------|
| 耳鼻咽喉科 | 清水 猛史 | 清水 猛史 | 清水 猛史 | 清水 猛史 | 山崎 開 | 安岡 公美子 |
| | 安岡 公美子 | | 安岡 公美子 | 安岡 公美子 | | |

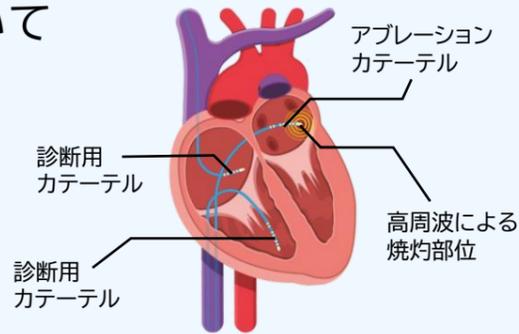
心房細動のカテーテル治療について

心臓血管センター 副センター長 木村 昌弘

湖東記念病院では、これまでも京都大学の協力のもと、発作性上室頻拍や心室期外収縮へのカテーテルアブレーション治療(異常な電気興奮の発生箇所を焼き切る治療法)を行ってまいりましたが、今年4月より、心房細動(発作性・持続性)に対するアブレーション治療を新たに開始しました。

心房細動は、年齢とともに増加し70歳以上ではおよそ1~3%の有病率とされます。脈不整に伴う動悸症状などにより生活の質を低下させるほか、心房内の血栓形成による脳梗塞や、心不全を生じることで生命予後を悪化させます。実際、脳梗塞の20~30%は心房細動が原因であり、また心不全入院患者の30~50%に心房細動を合併します。

心房細動は、肺静脈起源の異常な電気が左心房へ流入することがきっかけで発症するため、肺静脈と左心房の間の電氣的な交通をブロックすることで治療が可能です。当院でもまずは心房内から



高周波による熱を用いる方法(拡大肺静脈隔離術)を中心に行い、今後は冷凍バルーンなどの最新治療を導入予定です。

カテーテルを用いることで低侵襲に治療可能で、入院期間はおおよそ5日間程度です。心不全や動悸などの自覚症状の改善はもちろん、無症状でも心機能低下があるかたではアブレーションによる予後改善が示されています。

心房細動発症からより早期に介入することで、アブレーションの成功率や効果は高まりますので、心房細動の患者様がおられましたらお気軽にご相談頂ければ幸いです。



野山の緑も鮮やかさを増し、初夏の訪れを告げるこの季節、今年も滋賀循環器病研究会主催の市民公開講座がおこなわれました。私は、二〇一年の第一回目から毎回トップバッターとして講演をしてきましたが、今回は第十一回目の開催となりました。

当院は、開設時より循環器疾患や脳疾患を中心とした急性期医療に力を入れていますが、それらの病気の多くに動脈硬化因子といわれる生活習慣病が深く関わっています。このような会を通じて、病気に對する正しい知識や治療法、そして何よりも病気を未然に防ぐための予防法について、皆様と共有することが非常に大切だと私達は日常診療の中で強く感じています。

開催当初は、どれだけの住民の方に来ていただけるのか不安でしたが、結果的には七百人収容の会場が

満席近くになるほど多くの方に御参加いただき、皆様の「健康に対する意識の高さ」を実感します。そして開催する度に、皆様の「我々の医療に対する大きな信頼と期待」を直に感じずにはいられません。

医療は患者と医療者が向き合う場ではなく、病気や老化という共通の課題に對して、同じ方向を向いて共に考え、立ち向かう場と考えています。これからのような情報共有や交流の場を大切にしていきたいと思っています。皆様これからも共に頑張っていきましょう。



滋賀循環器病研究会主催 第十一回 市民公開講座 開催

湖東記念病院 心臓血管センター長 武田輝規

認定看護師のご紹介

昂会看護部では、よりよい看護を提供できるよう、認定看護分野ごとの専門性を発揮しながら、認定看護師の3つの役割「実践・指導・相談」を果たして、看護の質の向上に努めています。



医療安全管理

きのした
木下 ゆかり

医療法人社団昂会、医療安全統括管理者の木下ゆかりと申します。

認定看護管理者として、院外の看護管理者研修や院内外の医療安全管理研修を行っています。2024年3月までは日野記念病院の医療安全管理者として従事していましたが、4月より昂会法人内の医療安全管理を統括することになりました。

【主な業務内容】

- 法人内施設の医療安全管理者(担当者)が必要業務を適切に行えるように管理する。
- 医療事故発生時は、患者さんの救命を第一に考え組織としての一員として対応する。
- 法人内の医療安全巡回を行い、組織として問題解決が行えるよう推進する。
- 患者さんや職員の医療安全に関する支援体制を構築する。
- 法人内の医療安全管理体制の標準化を行い安全な医療の提供が行えるよう推進する。

近年は看護管理者、医療クオリティマネジャーとして医療の現場で奮闘していました。その経験を活かし、認定看護管理者としての視点で、患者さんが不利益を被ることがないよう、そして職員が安心して働きやすい環境であるよう業務改善に取り組んでいます。

最後に、ご来院される患者さんに安心・安全に治療が受けられるよう病院運営に関わり、昂会の一員として医療サービス提供体制の向上に取り組んでいきたいと考えています。



感染管理

つつい としひろ
筒井 俊博

医療法人社団昂会日野記念病院に、2024年1月から勤務させていただいております感染管理認定看護師の筒井俊博と申します。どうぞよろしくお願い致します。

私は現在、感染対策室で患者さんやそのご家族、病院職員など病院に出入りするすべての人を感染から守ることを使命として日々活動しています。主な活動内容は、感染管理分野における看護職への指導と看護職やその他の職種の職員、地域の施設等からの相談対応。また、感染対策委員会や感染対策チームの一員として多職種と協働しチーム医療のキーパーソンとして組織横断的に活動をしています。

さて、2019年末から世界的に大流行(パンデミック)した新型コロナウイルスは、2023年5月8日から、これまで、「新型インフルエンザ等感染症(いわゆる2類相当)」とされてきましたが、「5類感染症」になり、1年が過ぎました。コロナ禍による生活からコロナ禍以前の生活へ世の中はシフトチェンジしていますが、国や自治体、医療機関など、感染症に対する備えが不十分なことが露呈されました。新型コロナウイルス感染拡大を経験した教訓から、平時からの感染症に対する備えを充実させ、感染対策の重要性を風化させずに伝えていきたいと思っています。

患者さんに安全で安心した医療と看護を提供するために、常日頃からより一層、感染対策に取り組み、感染症による広がりや抑えて、人々に笑顔の感染が広がるよう貢献できることをモットーに、日々精進していきたく考えています。

院長就任のご挨拶

東近江市蒲生医療センター

院長 岡田 裕作



令和6年4月付けで、蒲生医療センターの院長に就任いたしました岡田裕作と申します。

令和2年に当院が昂会メンバーとして再スタートした際、縁あって泌尿器科顧問として採用され、当院の泌尿器科開設ならびに能登川病院泌尿器科診療に係わってまいりました。

令和3年には当センターにPET-CT、放射線治療を担うセンターが開設され、昂会の中でも癌の診断・治療について特色ある医療が展開されてきています。数年後にはさらに、ロボット支援手術が可能なる部屋を含む手術室2室の建設と、入院病床が現在の19床から35床への増床による病院化が計画されています。このような重要な時期に、院長職を拝命いたしましたこと、身の引き締まる思いです。

私自身、組織の長を務めるに当たって、常に5S (Science, Specialty, Sincerity, Safety, Solidarity)を意識しています。科学的根拠に基づいた医療の実践、各職域の専門性を十分に発揮し、患者さんのみならず周囲にも誠実に接し、安全・安心な医療を行うことです。最後のSolidarityは「団結」を意味し、職員一丸となって大きな目標に邁進して欲しいとの願いです。

少し堅苦しいご挨拶になりましたが、私自身、肥満に悩む熱心なカープファンで、下手なゴルフのプレイに一喜一憂するごく普通の人間です。今後、色々な意味でご迷惑をおかけするかと存じますが、どうかよろしくご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

東近江市立能登川病院

地域で完結できる眼科治療を目指して

昂会アイセンター センター長 野口 敦司

地方都市でも大学病院と同じ治療を受けられる眼科を目指そうと令和元年に東近江市立能登川病院内に「昂会アイセンター」が開設され、開設6年目を迎えました。

当センターの発足前は、近隣に難治性の眼疾患に対応できる人材も設備もなく、患者さんは治療や手術のために遠方の大学病院へ通院せざるを得ませんでした。「ここで完結できる医療」を理念に掲げて、地域の眼科医療の充実を目指すべく近隣の湖東記念病院、蒲生医療センターの眼科とも連携して広範囲で地域の眼科診療に当たっています。

当センターには、日本トップレベルの網膜硝子体手術医である米田一仁医師をはじめ、眼科各疾患のスペシャリストが非常勤を含め十数名在籍しており、難症例の白内障治療や専門性の高い緑内障手術、全国でも数少ないまぶたの形成外科手術、涙道内視鏡を用いた涙道手術、弱視・斜視などの子供の

視力発育矯正など、各専門医が治療にあたるような体制が整っております。緊急を要する網膜剥離や硝子体出血、外傷といった高度な手術を担える医師が日々診療に従事しており、緊急要請を受けてオンコール対応できる体制も整っています。

昂会アイセンター手術件数表

| 手術 | R1年度 | R2年度 | R3年度 | R4年度 | R5年度 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 白内障 | 1,307 | 1,229 | 1,440 | 1,984 | 2,458 |
| 網膜硝子体 | 226 | 331 | 263 | 399 | 582 |
| 緑内障 | 43 | 54 | 50 | 103 | 192 |
| 眼瞼 | 104 | 104 | 192 | 381 | 526 |
| 翼状片 | 37 | 42 | 42 | 58 | 40 |
| その他 | 71 | 124 | 119 | 169 | 205 |

手術件数は、滋賀県内では最多、関西の中でも有数の件数となっています。



能登川病院／外科

中村 一郎／なかむら いちろう

- ①消化器外科（上部消化器管）
- ②滋賀医科大学大学院卒
- ③マラソン・トレイルランニング
- ④外科治療・抗がん剤治療・緩和ケアと、これまで癌診療に幅広くかかわってきました。ほか、DMAT活動の経験も交え、地域の皆様に貢献できるように努めます。



湖東記念病院／外科

長谷川 均／はせがわ ひとし

- ①一般外科、消化器外科
- ②滋賀医科大学卒
- ③家庭菜園
- ④消化器、一般外科疾患の治療と在宅医療を担当しています。地域の医療をより良くしていければと考えています。



日野記念病院／外科

三中 淳史／みつなか あつし

- ①消化器外科・一般外科 薬剤師
- ②弘前大学卒 京都薬科大学卒
- ③釣り、ドライブ、サーキット走行
- ④2008年から2012年までヤクゴ薬局日野店に勤めておりました。この度12年ぶりに日野に戻りご縁を感じるとともに、再び地域医療に貢献できることを嬉しく思います。どうぞよろしく願いいたします。



湖東記念病院／心臓血管外科

垣内 泰生／かきうち たいき

- ①心臓血管外科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③スポーツ観戦、漫画
- ④4月より湖東記念病院 心臓血管外科に赴任しました。微力ながら、患者さんのために精一杯、診療していく所存です。お困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。



湖東記念病院／循環器内科

高木 俊祐／たかぎ しゅんすけ

- ①循環器内科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③バスケットボール、筋トレ
- ④少しでも地域の医療に貢献できるようにと考えております。よろしく願いいたします。



日野記念病院／整形外科

田村 翔／たむら しょう

- ①一般整形外科
- ②滋賀医科大学卒
- ③釣り、ウィンタースポーツ
- ④4月から日野記念病院でお世話になっております。滋賀県出身ですが、日野はあまり馴染みがない地域でした。日野という地域の魅力を感じながら、地域医療に貢献できるよう邁進していく所存です。よろしく願い申し上げます。

編集後記
人工関節手術の専門施設がある能登川病院の整形外科に、今注目されている再生医療が加わり、治療の選択肢が広がりました。患者さんそれぞれの症状に合った治療の提供を心がけ、地域の方々の期待に応えられるよう各施設努めておりますので、今後ともよろしくお願い致します。



湖東記念病院／整形外科

木内 亮平／きうち りょうへい

- ①整形外科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③スポーツ観戦
- ④湖東、東近江の医療に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしく願いいたします。



日野記念病院／皮膚科

小林 佳道／こばやし よしみち

- ①皮膚科一般
- ②滋賀医科大学卒
- ③スポーツ観戦、ゴルフ、麻雀
- ④あらゆる皮膚の悩みを当院で治療、完結できるよう努めてまいります。よろしく願いいたします。

新着任医師紹介

昂会グループに新たに10名の医師が加わりましたのでご紹介させていただきます。

- ①専門分野
- ②経歴
- ③趣味
- ④自己PR



日野記念病院／耳鼻咽喉科

清水 猛史／しみず たけし

- ①耳鼻咽喉科・頭頸部外科一般、難聴・中耳手術
- ②三重大学卒
- ③読書、サッカー、囲碁将棋鑑賞
- ④滋賀医科大学附属病院では、過去20年間のすべての中耳手術を執刀しました。今後は臨床医として地域医療に尽くしたいと思いません。よろしく願いいたします。



日野記念病院／麻酔科

河島 愛莉奈／かわしま えりな

- ①手術麻酔
- ②滋賀医科大学卒
- ③絵画鑑賞
- ④大学卒業後、滋賀県内や大阪の市民病院・大学病院を経て、本年4月から日野記念病院に赴任しました。手術を受けられる際、不安も大きいと思いますが、皆様が安心して手術を受けられるよう麻酔科として尽力いたします。

介護科 介護福祉士
役職者紹介



介護科長補佐／介護福祉士

おかわら なおき
岡村 直紀



四月より介護科の科長補佐をさせていただく事になり、改めてその重責に、身の引き締まる思いです。
リスタあすなろでは様々な利用者さんが生活されていますが、その最も身近な存在として介護職員がいます。私たちの関りが利用者さんの生活の質に直結していることを意識し、専門職としての誇りを持って日々業務に取り組んでいます。今後も利用者さん、家族さん、そして地域の方々に信頼される施設を目指し、頑張りたいと思いますので、よろしくお祈り致します。

介護副主任／介護福祉士

いけうち ともやす
池内 友保



副主任ということでも、周りに発信していく力も必要になってくると思います。
今まで認知症に対しての研究などにも参加してきた経験を活かし、認知症に対しての取り組み等に周りの職員も巻き込みながら取り組んでいただけると力を入れて行きたいと思っています。
また、日々の業務に対しても、周りの職員とのコミュニケーションを大切にしながら一日一日を充実させていきたいと思致します。



昂会グループ



日野記念病院

住 所：蒲生郡日野町上野田200番地1
TEL：0748-53-1201
FAX：0748-53-1455

- ▶ 滋養脊椎センター
- ▶ 昂会消化器センター
- ▶ 昂会難聴・中耳手術センター

介護老人保健施設
リスタあすなろ

住 所：蒲生郡日野町上野田246番地
TEL：0748-52-6000
FAX：0748-52-6003

- ▶ 居宅介護支援事業所

訪問看護ステーション
すばる

住 所：蒲生郡日野町上野田246番地
TEL：0748-52-8161
FAX：0748-52-8162

東近江市立
能登川病院 (指定管理)

住 所：東近江市猪子町191番地
TEL：0748-42-1333
FAX：0748-42-6571

- ▶ 昂会アイセンター
- ▶ 滋養人工関節センター
- ▶ 脊椎センター



湖東記念病院

住 所：東近江市平松町2番地1
TEL：0749-45-5000
FAX：0749-45-5001

- ▶ 脳神経外科センター
- ▶ 心臓血管センター
- ▶ 滋養ガンマナイフセンター

訪問看護ステーション
すばる サテライト湖東

住所：東近江市平松町2番地1
TEL・FAX:0749-45-2577

東近江市 (指定管理)
蒲生医療センター

住 所：東近江市桜川西町340番地
TEL：0748-55-1175
FAX：0748-55-1178

- ▶ PET診断センター
- ▶ 放射線治療センター
- ▶ 健診センター
- ▶ 居宅介護支援事業所

長峰診療所

住所：東近江市宮川町244番地921
TEL・FAX:0748-45-2175

鋳物師診療所

住所：東近江市鋳物師町708番地
TEL・FAX:0748-55-0406

訪問看護ステーション
すばる サテライト蒲生

住所：東近江市桜川西町340番地
TEL・FAX:0748-55-1255



思いやりと感性にあふれた医療で

地域社会の信頼に応えよう

